

令和7年度研修会アンケート集計結果

(回答件数：18/22人)

日時：令和8年2月27日（金）15時00分～16時30分

場所：パティオホール（須磨パティオ健康館3階）

参加者：22名

研修テーマ：ほっとかへんネット須磨 全体研修
「良質なコミュニケーションとは？」

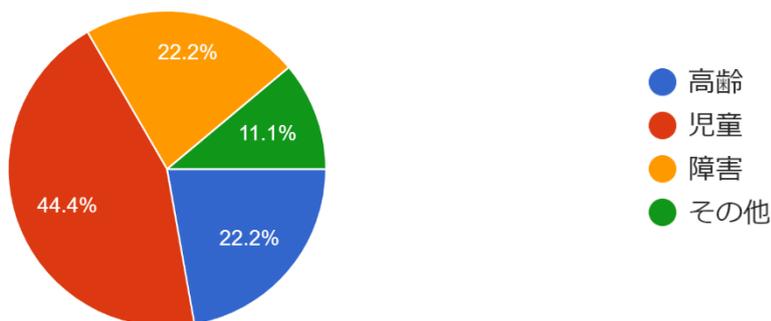
講師：神原珠美氏

（元神戸リハビリテーション福祉専門学校学科長）

【研修の概要】

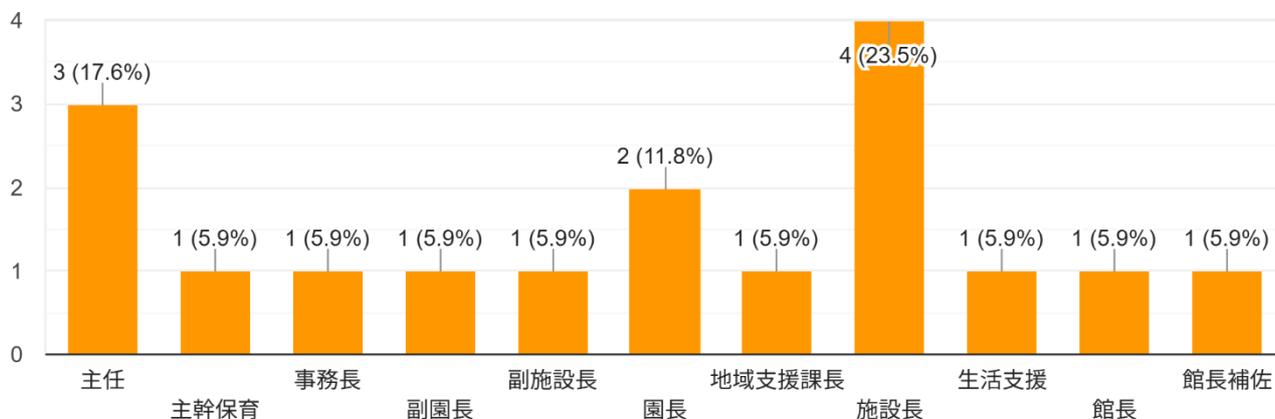
令和7年度 ほっとかへんネット須磨加盟法人職員を対象に、研修を実施。「良質なコミュニケーションとは？」をテーマに、相手との良好な関係を築くためのコミュニケーションについて学んだ。

1. あなたの所属分野をご回答ください

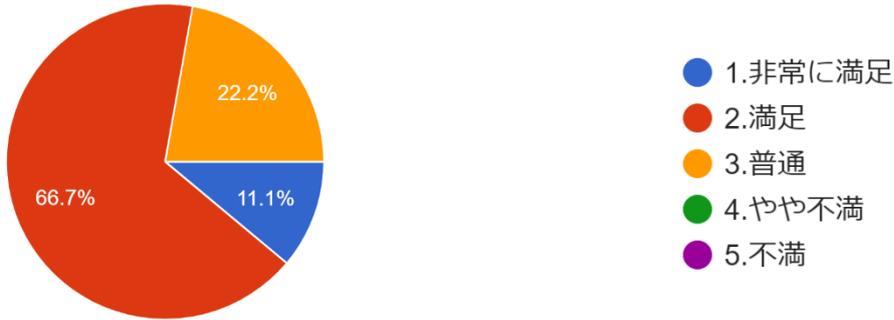


その他（児童館、生活保護、神戸市社会福祉協議会）

2. あなたの役職についてご回答ください



3. 研修内容の満足度について5段階で評価してください



4. 研修内容の理解度について5段階で評価してください



5. 研修時間について



6. 今回の研修は、今後の業務に役立ちそうですか？



7. 上記で回答した理由や、明日からの業務につなげたい内容を教えてください。

(原文のまま)

- 指導員に共有
- コミュニケーションの中で自分に足りていないところ、弱味を知ることができました。偏りなくコミュニケーション力をつけたいと思います。
- 自分のコミュニケーション力の弱い部分を意識していきたいと思いました
- 自分の考えを自分なりに発表すること。
- 大事なエッセンスでした。気づきがありました。
- 自分が足りないコミュニケーションスキルがわかったので補いたい
- 話しやすい静かな環境の整備
- 自分自身をしる、コミュニケーション能力を振り返るには良かった
- よく考えた関係を構築すること
- 自分が不足している部分がどこかが理解できた。
- 環境的要因を意識してなかったとか、自分の弱みがわかった
- ミラーイング

8. 今後、どのような研修、施設見学を希望しますか？

(原文のまま)

- 他の児童館
- 障害者の就労施設
- カサハラについて
- 介護保険について
- 対人関係にかかる研修会
- 心理学

9. この研修に参加されて感じたことなど、どのようなことでも結構ですのでお書きください。

(原文のまま)

- 話す環境
- 言葉の内容だけではお互い理解し合えないことをしりました。
- もう少しゆっくりお話しがききたかったです。
- 気づきがあり、勉強になりました。
- 自分のコミュニケーション力を知ることができた
- もう少しグループワークを充実してほしい マイクの音が割れて聞くーきづらかった
- 職場では常に気になる課題であるところでした
- 事例をもう少し、多く入れて欲しかった

まとめ

・参加者の傾向と満足度

今回の研修は、参加者 22 名（回答 18 名）の所属として高齢分野が 44.4%と最も多く、児童、障害など加盟法人の多岐にわたるものとなった。また、参加者の役職では施設長（23.5%）や主任（17.6%）などのリーダー層が多く参加していることが判る。

研修の満足度および理解度はともに約 89%（「非常に」と「満足/理解」の合計）と高く、今後の業務に役立つと回答した人は全員（100%）に達している。

・参加者の主な意見と今後の展望

記述回答では「自分の弱点や足りないスキルに気づけた」と言ったことや、ミラーリングや環境整備の重要性が意識されている。一方で、「事例を増やしてほしい」「グループワークを充実させてほしい」といった要望や、マイクの聞き取りづらさを指摘する意見もあった。今後の希望は、研修内容では「心理学」、「カスタマーハラスメント」についてや、施設見学では児童館・障害者施設の見学などが挙げられており、会員の相互の情報交換を通じ、種別を超えたネットワーク作りをより深める機会とする活動趣旨に沿ったものとなっている。



写真-研修状況